

うれしい待ちぼうけ

マンガ / 七式工房

わが家のすこやか日記

作品

一般部門

幼稚園のお迎えの時、名前を呼ばれたのになかなか子どもが出て来ない。姿は見えていたはずなのに、待っても待っても出てこない。そこへ中から出てきた先生に尋ねると、どうやらこけて泣いていた女の子の為に、ばんそうこうをとり先生が先生の部屋へ戻ったのです。「お母さん待ってるか

ら、早く帰りーよ。」と声をかけたそうですが、「大丈夫!!お母さんなら待っていてくれる、そういう人だから。」と走っていったようです。子どもが門を出てくる間、小さな救急隊の大きな優しさと、私の事をそんな風に思ってくれたことがうれしくて、なんだかあったかい気持ちで待っていました。

